自律のコミュニティを育むまち

D 地域住民相互のコミュニティづくり

まちの成長・成熟とともに地域住民相互のコミュニティの形成やまちに対する愛着が深まるよう、潮声屋のまちづくり情報提供等のサポートを行う。



潮芦屋げんき足湯

■潮芦屋における情報提供

- ・インターネットホームページによる分譲・誘致 等の情報提供
- ■自治会の設立
- ・住宅分譲に併せ、自治会設立への働きかけ
- ■コミュニティ形成の場の提供
- ・潮芦屋げんき足湯の整備

一 5 一 抜粋

F コミュニティ安心拠点づくりの推進

多世代循環型のまちづくりを進める上で、住民相互が介護・子育てなど種々の問題をあらゆる世代の人たちがお互いに顔の見える生活が営まれる場として、また災害時にも安心の拠り所となるコミュニティ安心拠点づくりを推進する。



復興住宅内のコミュニティセンター

- ■復興住宅内に設置されたコミュニティプラザ の活用
- ■文化交流施設用地でのコミュニティセンター の設置検討

自律のコミュニティを育むまち

O 地域住民相互のコミュニティづくり

まちの成長・成熟とともに地域住民相互のコミュニティの形成やまちに対する愛着が深まるよう、潮声屋のまちづくり情報提供等のサポートを行う。



潮芦屋げんき足湯

■ 自治会の設立

- ・ 住宅分譲に併せ、自治会設立への働きかけ
- コミュニティ形成の場の提供
- フットパス等まちかどの空間を確保し、ゆとりとふれあいの場を提供
- ・ 街区公園の整備
- ・ 潮芦屋げんき足湯の整備
- 潮芦屋における情報提供
- インターネットホームページによる分譲・誘 致等の情報提供

P コミュニティ安心拠点づくりの推進

多世代循環型のまちづくりを進める上で、住民相互が介護・子育てなど種々の問題をあらゆる世代の人たちがお互いに顔の見える生活が営まれる場として、また災害時にも安心の拠り所となるコミュニティ安心拠点づくりを推進する。



潮芦屋交流センター

- 地区集会所の機能を兼ね備えた潮芦屋 交流センターの設置
- ・カルチャー教室、料理教室等の実施
- 相談スペースの設置
- 復興住宅内に設置されたコミュニティプラ ザの活用

一 6 一 抜粋

— 14 —

旧 平成19年3月

新 改訂版 平成25年3月

G コモンのあるまちづくり

戸建住宅間にコモンスペースを確保し、住民相互の顔が見えるふれあいの場・コミュニティ形成の場を提供する。



コモンスペース

■戸建住宅間におけるコモンスペースの設置

コモンスペースを確保し、ゆとりとふれあいの 場を提供

■街区公園の整備

・コモンスペースの機能を兼ね備えた、街区公 園の整備

新14ページ「地域住民相互 のコミュニティづくり」へ

一 6 一 抜粋

削除

T アメニティ豊かな水と緑の癒しの空間づくり

潮芹屋の特色である水と緑を身近に感じることができる空間を親水公園として整備し、アメニティ豊かな芹屋らしい魅力を有する環境を創造する。



親水西公園

■水路を核とした親水公園の整備

- ・せせらぎ、流れの変化を演出することにより 人々が水の存在を感じながら散策する歩行 者空間の整備
- ・実際に肌で水を感じる自然観察エリアの設置
- ・噴水等による多様な水の表情の演出

■多目的広場の設置

児童から高齢者まで集うことのできる広場の確保

一 16 一 抜粋

E 住民主体の緑豊かなまちづくり

地域住民が主体となり、公園や緑地など緑豊かなまちづくりに、愛着をもって末永く関わって もらうことが出来る環境づくりのサポートを行う。



住民参加による公園 (復興住宅内のだんだん畑)

■緑豊かな環境づくり

- ・公園の公共施設や集合住宅内のオープンスペースである緑地において、維持管理から植樹の植え替え等の計画・施工まで、住民が積極的に関わることができる仕組みづくりを検討
- ・緑豊かなまちなみをつくる、個々の住まいの 庭の緑や花づくりを支援する仕組みづくりを 検討

■住民参加による公園づくり

- ・植樹の計画から施工・管理まで住民が直接 参画することにより、相互交流コミュニティ形 成が出来る場づくりを検討
- ・植樹作業への参加
- ・記念植樹の実施(陽光緑地)

一 5 一 抜粋

人と自然が共生するまち

Q アメニティ豊かな水と緑のまちづくり

潮声屋の特色である水と緑を身近に感じることができる空間を整備し、アメニティ豊かな声屋 らしい魅力を有する環境を創造すると共に、地域住民が主体となり、公園や緑地など緑豊かな まちづくりに、愛着をもって末永く関わってもらうことができる環境づくりのサポートを行う。



親水西公園



住民参加による公園 (復興住宅内のだんだん畑)

■ 水路を核とした親水公園の整備

- ・せせらぎ、流れの変化を演出することにより人々が水の存在を感じながら散策する 歩行者空間の整備
- ・ 実際に肌で水を感じる自然観察エリアの 設置
- ・噴水等による多様な水の表情の演出

■ 緑豊かな環境づくり

- ・公園の公共施設や集合住宅内のオープンスペースである緑地において、維持管理から植樹の植え替え等の計画・施工まで、住民が積極的に関わることができる仕組みづくりを検討
- 緑豊かなまちなみをつくる、個々の住まいの庭の緑や花づくりを支援する仕組みづくりを検討

■ 住民参加による公園づくり

- ・ 植樹の計画から施工・管理まで住民が直接参画することにより、相互交流コミュニティ形成ができる場づくりを検討
- 植樹作業への参加 記念植樹の実施(陽光緑地)

— 15 —

人と自然が共生するまち

K 資源を大切にする循環型のまちづくり

環境共生型のまちづくりをすすめるため、積極的に太陽光や風力等の環境への付加が少ない新エネルギーの利用に取り組むなど、「環境エコゾーン」としての魅力を全面に押し出す。



親水中央公園

■緑あふれるまちづくりとしての公園等の整備

- ・潮芦屋ビーチ、潮芦屋緑地、親水中央公園、緑のモール 等
- (例)開発面積 約 125ha、緑地等面積 26.8ha、全体の約 21%を緑地
- ■街路灯への太陽光、風力発電の導入検討
- ■環境共生型住宅の分譲検討
- (例)ソーラーシステム住宅等
- ■エコバスの導入を推進(参考) CNG (圧縮天然がス) 利用バス
- ■下水道高度処理水を利用した施設整備
- ・せせらぎ広場

L 震災の教訓を生かした災害に強いまちづくり

震災の教訓を生かした、堅牢で自然災害にしなやかに対応できるまちづくりを目指し、コミュニティを基本としてハード・ソフト両面が充足した防災体制づくりを行う。



芦屋市総合公園の整備

■防災施設の整備

- ・広域避難場所となる芦屋市総合公園
- ・避難誘導、延焼防止、防災倉庫等の防災機能 を備えた街区公園(5箇所)の整備
- ・火災の延焼防止機能を付加した緑道の整備
- ・津波等の異常気象時における、緊急避難建物 の導入や宅地基盤高さの確保の検討
- ■緊急時に対応した公共施設整備
- ・耐震性を考慮した護岸の整備
- ・リダンダンシーを確保した道路やライフライン整備
- ■防災意識の向上
- ・住民の防災知識の普及や防災訓練等の支援

新10ページへ

R 資源を大切にする循環型のまちづくり

環境共生型のまちづくりをすすめるため、積極的に太陽光や風力等の環境への負荷が少ない新エネルギーの利用に取り組むなど、「環境エコゾーン」としての魅力を全面に押し出す。



親水緑地

- 緑あふれるまちづくりとしての公園等の整 備
- ・ 潮芦屋ビーチ、潮芦屋緑地、親水中央公園、親水緑地、緑のモールなど開発面積約125.6ha、緑地等面積25.9ha全体の約21%を緑地
- 太陽光、風力発電の導入促進
- エコタウンの推進
- ・ 先進エコ設備を標準装備した住宅によるま ちづくりの推進
- エコバスの導入を推進
- CNG(圧縮天然ガス)バスを導入
- 下水道高度処理水を利用した施設整備
- ウォーターパーク

— 16 —

_ 9 _